

NO! リニア

No. 55

2012年9月20日

JR東海労働組合
リニア反対プロジェクト

リニア中央新幹線建設に関する 追加申し入れ提出!

9月18日、本部は「リニア中央新幹線建設に関する追加申し入れ」(『申第14号』)を提出しました。この申し入れは、8月8日に提出した申し入れ(『申第10号』)の追加となります。会社は直ちに労使協議の場を開き、リニアの未説明部分を明らかにすべきです。

申し入れ項目は以下の通りです。

1. リニア中央新幹線の需要予測を検証するため、東海道新幹線の東京・品川～名古屋間、新横浜～名古屋間の輸送実績(人キロ等)を明らかにすること。
2. JR東海で消費する電力を、新幹線・在来線・その他別に、電力消費量、電力料金を明らかにするとともに、リニア中央新幹線で消費する電力消費量、電力料金(東京～名古屋、東京～大阪別)の見込みを明らかにすること(新幹線、在来線及びリニアは列車で消費する電力で、その他はビルや建物等で消費する電力を示す)。
3. 運行ダイヤは最大で片道、東京～名古屋間5本、東京～大阪間8本としている。しかし、1閉そく区間は1変電所区間となっており、この本数でのダイヤ設定が可能かどうか明らかにすること。
また、途中駅における通過列車の待避時間、各駅停車における東京～名古屋間、及び東京～大阪間の運転時間を明らかにすること。
4. また、1変電所区間の距離、通過時分、転てつ機の動作時間(本線から支線に、又は支線から本線に転換に要する時間)、変電所の設置数(東京～名古屋間、東京～大阪間別)を明らかにすること。
5. 車両で消費する電力は、ガスタービン発電機からワイヤレス給電方式になるとされている。すると、供給電力はその分増加する。消費電力の増加分はどのくらいになるのか明らかにすること。

また、ワイヤレス給電によりガイドウェイから車両に向かって電磁波が発信されるが、その周波数及び電磁波の数値を、車両内外、周辺部別に明らかにすること。